

2025 年度 第2回市立須坂図書館協議会 会議録（要旨）

- 1 開催日時 2025 年 11 月 14 日(金) 午前 10 時～11 時
- 2 開催場所 市立須坂図書館 第1講習室(西館2階)
- 3 出席委員 6名
- 4 欠席委員 2名
- 5 事務局 文化スポーツ課長、図書館長、管理係長
- 6 配布資料 資料1 2025 年度上半期事業報告及び下半期事業計画について
- 7 会議状況 各事項について事務局説明後、質疑
 - (1) 2025 年度 上半期事業報告について
 - (2) 2025 年度 下半期事業計画について

委員：「調査相談活動（レファレンス）」とは具体的にどのような業務か。

事務局：図書館のサービスの中の一つで、皆さんの調べ物のお手伝いをする分野がある。「このことについて調べたいがどの本を使ったらいいか、どこにその資料があるか」など、職員へ声をかけていただいた件数を集計している。質問を頂くと、職員のレファレンス対応の向上にもなるので、みなさんにはどんどん聞いてもらいたい。

委員：「信州すぎかどこでも図書館」はもっと広く知ってもらいたい。登録はどのようにするのか。

事務局：申込用紙を兼ねたチラシがあり、そこに記入をして提出していただく。また専用の木の看板を差し上げているので、そちらを掲げていただくことで周知している。

委員：リクエストはどの程度してよいのか。ほかに借りる人がいないのではと思うと躊躇してしまう。

事務局：一人一年間 10 冊までリクエストできる。リクエストすることによって、職員も人気のある本、須坂図書館で不足している分野、良い本を教えていただく機会となる。須坂図書館で購入できない場合は他の図書館で借りることも、蔵書の中から関連した別の本を紹介することもできるので、ぜひ職員に声をかけてほしい。

委員：デジとしょ信州の利用が増えたとのことだが、どんな分野の本の貸出数が多いのか、統計はあるか。

事務局：小中学生については、読み物が多く貸出されている。大人の方は、働いている世代で時間的に図書館に来る余裕がない方が多い傾向があるためか、実用書に人気がある。

(3) その他

・来年度以降の予算編成にむけて

事務局：委員の皆様から、図書館全体に関して改善点などがあれば、今後の予算要望の参考にさせていただきたいため、ご意見をお聞かせいただきたい。

委員：今後少し先を見た時に、工事や計画されていた大きな費用が掛かることが、財政がピンチの中で我慢しなければならない状況になっているものはあるか。

事務局：本館のガスエアコンについて、耐用年数が過ぎていて修理が難しいため、更新の予算を要望しているが、今のところ目途が立っていない。

事務局：このような状況は財政課にも伝えており、当初予算や3か年の実施計画でも要望しているが、文化スポーツ課の所有している体育館や文化施設でも老朽化して修繕が必要なものがあり、市全体でも福祉や教育分野で計画しているものがあるなど、それぞれで今後予算が必要になってきている。

委員：今年4月から平日開館時間を9時30分に変更したが、前回の協議会からまた少し経過して、職員の活動の仕方などに変化があったか。

事務局：職員が分野ごとに「担当の棚」をもち、その分野を重点的に点検・選書など行うようになってから半年過ぎた。利用者からみて少しでも良い状態になったと感じていただければよいが、まだまだ職員も努力していかなければならないと感じている。開館が9時30分からになったことについては、利用者の方にだいぶ定着してきており、ご理解いただいている。

委員：おはなしびっくり箱について、ホールの場所が分かりづらかったが、よいホールなので、これで止めてしまうということではなく今後も活用していけるのではないか。本屋さんも図書館や学校と連携したコーナーを設けてくださるなど地域と密着した取り組みをしていただいているので、これからも上手に関係性を繋いでいってほしい。

事務局：おはなしびっくり箱は、こちらが予想して準備をしていた以上の集客は無かった。会場が分かりにくかった、時間の設定がどうだったか、もっと周知の方法を考えた方がよかったなど様々な反省があり、今後については検討していきたい。毎週土曜日のおはなしの会に通ってくださる常連の方が、遠く離れたイオンモールにも来てくださっていた。日頃地道に続けていることが、大切だったと強く感じた。

委員：SNS上で、FacebookやLINEなどのメディアでも良いが、図書館のチアクラブのような繋がる場所を立ち上げてはどうか。図書館を応援したい人が集まれる場所を作っていただくと、いろいろな告知も出来て、いつも来てくださる方に広がると思う。横で繋がることで、できることがある。

事務局：以前、サポーターズクラブのようなものを作る計画があったが、その際は特に進まなかった。時代も変わり、SNSでの発信は須坂市も力を入れている中で、そちらでの皆さんの横の繋がりを作っ

ていくことを考えていっても良い頃と感じる。

事務局：SNSという場で繋がれる方もいると思うので、ご意見を参考にしたい。

委員：時代とともにやり方も変わっていくので、その時に応じた方法で進めてほしい。

委員：高校生は学校図書館もあるため、なかなか利用していない。子どもの頃通り、空白期間を経て大人になって戻ってくる場所と感じる。高校生は居場所がなくて、エネルギーをためている。中野市の図書館は、図書館の外のベンチに高校生が集まっている様子がある。せっかく来る人たちが集える場所があるとよい。物理的に難しいと思うが、須坂図書館は玄関をでたら何もないので、いつも残念だと感じる。そういう居場所を若い人たちは求めている。先ほどのSNSの話もよいと思う。

委員：年齢問わず誰でも使える図書館なので、いろいろな方に合った対応をお願いしたい。

8 その他

(1) 委員報酬について

委員報酬を12月中までに指定口座に振り込む予定（公務員の委員は無報酬）

(2) 次回の開催について

協議会の委員任期は、来年の6月30日までとなっている。それまでに大きな問題等起きなければ、今後特に会議は開かない予定。

以上